

能登 いまい農場だより 5月号

お買い上げ頂き、ありがとうございます。

新緑の季節になりました。今年は雪が多かったせいで、こどものイノシシが被害にあったのではとされています、被害は余り出ていませんが、タケノコが掘られていて、居るのは居るのですが、そんななか、今度はサルで大賑わいです。道路に飛び出して、あわてて車を止めるのですが、人間を威嚇するとか、町から有線で放送がされています。

皆様、いかがお過ごしですか。

■田植えが始まっています。

4月中旬、天候が良かったため、早い農家では4月下旬から田植えを始めています。5月の連休前半は雨や強風でしたが、植え始めたら、連休中に済ませてしまおうと、強風や雨の中、田植えをする人がいました。

当農場では、田植え作業は6日からになりそうです。田植機が側条施肥田植機であるため、雨の日の作業はNGです。肥料をエアーで植える株元の地中に送るのですが、湿気で、肥料が詰まる恐れがあるためです。

今年も、大部分は、特別栽培米仕様にするつもりで計画しています。品種は「コシヒカリ」のほか、「能登ひかり」、「ひやくまん穀」も特裁仕様で作付けします。

(JAS)有機栽培はコシヒカリでおこないます。徐々にですが、有機栽培コシヒカリを購入される方が増えてきました。しかも玄米でと言う方がいらっしゃいます。ことしも、強いこだわりを持ち、栽培したいと思っています。お陰様で、有機米コシヒカリは大阪梅田阪神百貨店、東京日本橋「三越百貨店」でも販売中です。

■小田中区长として

行政が4月からの新年度となり、このところ区長の仕事も増えてきました。なぜなら、1月下旬に、文書で提出していた集落の要請・陳情に対して、町から、予算がついて、きたからです。

たとえば、街路等のLED化に何基とか、新設・増設に何基。ごみ集積場の改修箇所何個とか、業者から見積もりを取り、事業を進める必要があります。林道など、災害が見込まれる箇所の、行政機関と見回りをする日時とか、花いっぱい活動、環境保全活動での、長寿会、子供会など、区内の調整などです。

先日、区内の春祭りがありました。区长と、その年の神主宿は、神職、区の役員、主に祭りの獅子舞や、御輿を練る青壮年団、獅子舞に参加する小・中学・高校生など総勢50人をもてなすことになっているから、それはもう大変です。兄弟やらその他親戚に手伝ってもらってなんとか済み、ほっとしました。なかでも青壮年団は、普段小田中にいない人も、養子で他所にいった人も参加し、協力してくれています。そんな意味ではありがたいですね、感謝です。

